

さわやか多中

多治見中学校
校報 No.7.
H29. 11. 1



多治見市・挨拶で絆の日 10月13日(金)



今年度2回目の「挨拶で絆の日」。今回も県立多治見高校の生徒がたくさん中学校にきてくれました。高校生が明るく元気よく挨拶をしてくれる姿を見て、前回のときには照れくさそうに下を向いていた中学生も、元気にあいさつを返せるようになりました。

近年の子どもたちは、異年齢とのかかわりが希薄になってきていることもあり、こうした機会は大変よい活動と考えています。高校生になったら自分も多治見中学校へ来てやってみようと、心に決めていく中学生も増えていくと思います。

中体連東濃大会「駅伝」10月14日(土)



※(出場選手)

区間	男子	女子
1	齋木	熊田
2	加藤	井澤
3	上村	則武
4	名倉 区間1位	堀江
5	吉田	坂田
6	田口	※
順位	8位	5位

9月の早朝から取り組み始めた駅伝部の活動。その成果を発揮する東濃地区中学校駅伝大会が、中津川はなの湖グラウンドで開催されました。県大会進出の4位入賞をねらいましたが、残念ながらあと一歩及ばずでした。しかし、早朝練習の積み上げにより、選手はもちろんのことすべての生徒たちの精神力はたくましく成長していきました。

中庭コンサート2017 10月21日(土)

JAZZ NIGHT In Tajimi Junior high school



辻 岳人さん

河村 亮さん



家庭科部

吹奏楽部

台風21号が接近する土曜日、恒例のPTA主催「中庭コンサート」が行われました。今年は、雨のため残念ながらアリーナでの開催となりましたが、300人近くの方に集まっていただき盛り

上がりました。秋のひとつき、ギターとドラムによるジャズ演奏にみんなで聞き入りました。また、吹奏楽部や本校の藤澤先生との共演もあり、楽しい時間でした。

さらに、家庭科部は休憩時間に飲み物を提供したり、自分たちが作ったブックカバーやティッシュBOX カバーなどを販売しました。地域の人々に、資源回収など日頃の本校教育活動への協力に対する感謝の気持ちを伝えられた演奏会ができました。

多治見中学校区 家庭学習週間 11月6日(月)～13日(月)

「家庭学習週間」は、多治見中学校区の幼稚園、保育園、小学校、中学校が同時に行う取り組みです。中学生は、中間テスト前の期間ですから計画的に家庭学習を進めていきますが、その弟妹、家族の皆さんは、テレビやゲーム等を減らし家族で読書や会話や小さな子には読み聞かせなど、生活を見直してみましょ。地域みんなで同じような活動をすることで、一層の効果を期待したいです。

がんばる多中生・各種表彰等の紹介

平成29年度「中学生人権標語コンテスト」 入選

1 B 山岸さん

「ひとりじゃない 話したいこと話してね つらいこととか いやなこと」

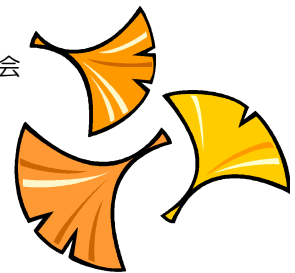
1 C 大野さん

「またあおう それだけで ぼくのこころがあたたまる」

※ 12月1日～10日 ヤマカまなびパーク 1階マルチスペースに展示されます。

11・12月の主な行事予定

<p>< 11月 ></p> <p>1、2日(水木) 2年生職場体験学習 2日(木) 1年生三ツ池の森活動、3年生ふれあいの日 5日(日) 第3回資源回収 10日(金) 2年生多治見市中学校音楽祭 11日(土) 多中教育の日(授業参観) 12日(日) 資源回収予備日 13日(月) 振替休業日 14日(火) 中間テスト 21日(火) 市教育研究会 (午前授業、一部学級研究授業)</p> <p>※ 11月の学費等の引き落としは10日(金)です</p>	<p>< 12月 ></p> <p>1日(金) 合唱祭 4～8日 三者懇談 20日(水) 大掃除 26日(火) 冬休み前全校集会 27日(水) 冬休み開始</p> <p>※ 12月の学費等の引き落としは11日(月)です</p>
--	---



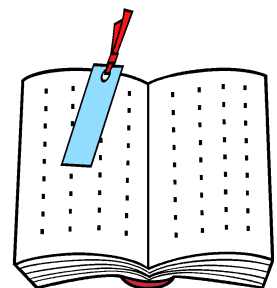
ご連絡ください

市音楽祭、多治見中学校合唱祭では、テレビや新聞、各種HPに生徒の姿が出る場合があります。もし、不都合がある場合には、事前に学校(担任)へお知らせくださいますようお願いいたします。

10月 こどもが本好きになるカギは・・・

教育推進課

なかなか本を読まないお子さんを見かねて、つい「本を読みなさい」という言葉が口をついて出てしまう方もいるでしょう。何せ読書はいいことがいっぱい。自信、集中力、チャレンジ精神、論理的に考える力、コミュニケーション力…。実にさまざまな面にいい影響を与えて、人生を豊かにしてくれることが分かっています。となると、ますます「読みなさい」と言いたくなるのですが、それは”ちょっと待った”です。なぜなら、自分の意志で本を読んでいる子ほど読む冊数が多く、前述の自信や意欲なども高いという調査結果も。つまり、「読みなさい」と強制せず、本との出会いの環境を準備することが、本を好きにするカギの一つです。



小学生が「本を読むきっかけとなっていると思うこと」ベスト3

- ① 家族で本を読んだり、図書館や本屋に行ったりしたこと 51.1%
- ② 家の中で手に取りやすいところに本が置いてある 43.6%
- ③ 学校で行われている読書の取り組み 37.6%

(「子どもが本好きになるヒントBOOK」Benesse より)